

老人福祉従事者・ケアワーカーの確保と育成

周知のごとく、我が国は高齢化社会を迎えようとしており、これに対応した福祉社会の建設が急務とされている。そうした中で、社会資本の整備・拡充とともにきめ細かな福祉サービスが不可欠である。それは同時に、老人介護に携わる人々の質的向上と相まって、より一層充実した対応が求められている。

そこで本調査は、福祉関係従事者の要員確保や雇用管理の実態を把握し、今後必要とされる育成システムや雇用改善の在り方を探った。

◆研究委員会メンバー

- 〈主 査〉 鮎 川 英 男 (福)愛隣会 理事
全国社会福祉施設経営者協議会 副会長
- 〈委 員〉 増 田 實 (財)介護労働安定センター 専務理事
蟻 塚 昌 克 日本福祉教育専門学校 教務部長
亀 田 敦 志 労働省職業安定局民間需給調整事業室 室長補佐
西 川 克 巳 中央大学法学部 講師
福 間 勉 (福)全国社会福祉協議会中央福祉人材センター 副部長
水 上 豊 (社)全国民営職業紹介事業福祉協会 副会長
三 友 啓 太 厚生省社会・援護局施設人材課 室長補佐
宮 崎 利 行 日本労働研究機構 副統括研究員
- 〈作業部会委員〉
松 浦 信 駒澤大学大学院
- 〈事務局〉 秀 島 敬 一 (財)雇用開発センター 常務理事
戸 村 惇 夫 (財)雇用開発センター 研究調査部長
芥 藤 幹 雄 (財)雇用開発センター 研究調査課長
前 田 直 子 (財)雇用開発センター 研究調査部

◆目 次

- 第Ⅰ部 老人福祉従事者の現状と課題
第Ⅱ部 ケアワーカー(家政婦)の就労とその課題
資 料
本調査附属統計資料